

ロータリーの友月間

第2624回例会  
卓話

Rotary

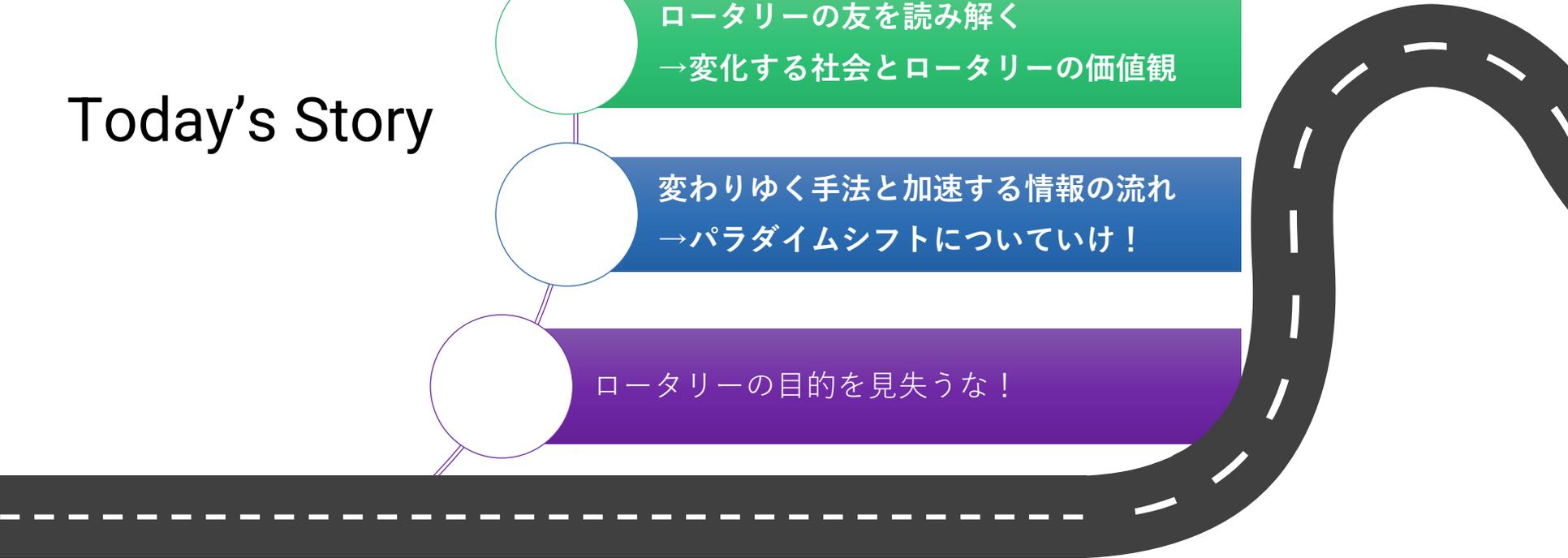
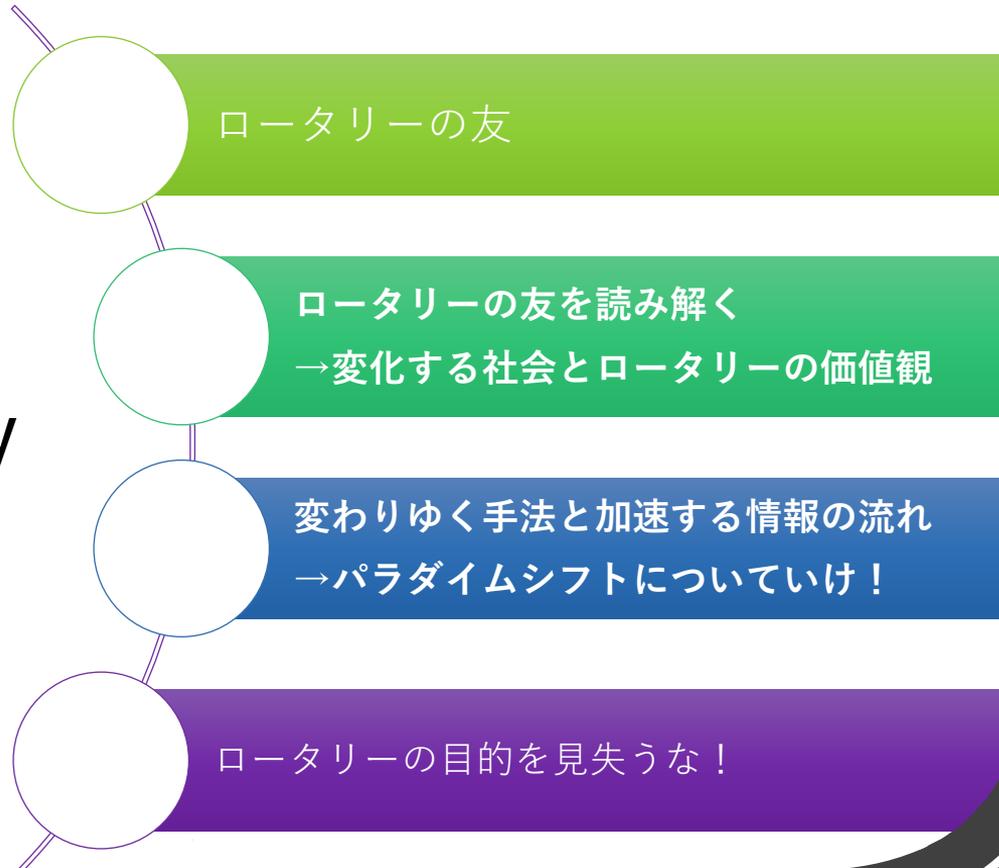


時代の移り変わりとロータリーの価値観  
変わる世界で変わらぬ使命を探る！

KOHEI HIGUCHI



# Today's Story



ロータリーの友



# 鮮度の高い コンテンツ

- 世界組織としてのベクトル合わせ
- 日本国内での情報共有
- 各種案内・お知らせ
  - 国際大会
  - 親善会議
- 小ゲーム



**2024年  
ロータリー  
国際大会**  
シンガポール 2024年5月25日～29日

2023年12月15日までに登録いただくと、  
割引料金が適用されます。

希望からアイデアを生み出す  
より良い未来への道筋を見出す  
世界と希望をわかちあう

ロータリー最大のイベントに参加しよう！  
2023年12月15日までに登録いただくと、  
割引料金が適用されます。

ご登録：  
convention.rotary.org

Rotary SINGAPORE 2024

## CONTENTS

8月は 会員増強・新クラブ結成推進月間



① R I 会長メッセージ R I 会長 ゴードン R. マッキナリ	4	メルボルン国際大会レポート Imagine What's Next	16
② 特集 会員増強・新クラブ結成推進月間	7	よねやまだより ロータリー米山記念奨学事業の基礎知識 — 奨学金制度編 —	22
生涯の友が見つかる場所へ		2023 - 24 年度 R I 理事会メンバー紹介 [ROTARY] 7月号から	26
川越 R C 小坂直樹 / 山田積久 / 成田 R C 吉田 聡 / 白山石川 R C 野澤誠治 / 名古屋南 R C 石井弘子 / 青森 R C 木村健正		2023 - 24 年度 R I およびロータリー財団国内委員	28
6 ● ロータリーとは 24 ● People of action around the globe 31 ● ROTARY AT WORK 39 ● パスル de ロータリー / 読め得損 40 ● エッセイ / 読め得損 41 ● 2024 年国際大会 ① ● 財団管理委員からのメッセージ ① 42 ● 賛助規定 / 案内よさず案内 / パスルの答え / 読め 得損の答え 44 ● お知らせ ロータリー-職業クラブ / I A C 各財団案 / 新 R A C ● 2023 - 24 年度奨学ロータリー奨学基金 / 財団新クラブ 新・発展第一発表 / 友のり月号主要記事予定 45 ● 日本ロータリー分佈図 / 表付		2023 - 24 年度 日本国内・各種委員会委員 ELEVATE ROTARACT 名古屋熱田ロータリーアクトクラブ NEW GENERATION ロータリーアクター ビームバドッジ・アナラ / インターアクター ノローナ・アレクサンダー	29

● 本誌中の R I は国際ロータリー、R C はロータリークラブ、R A C はロータリーアクトクラブ、I A C はインターアクトクラブの略です。  
● 掲載中の図表は、互換性の高い形式を用いたページに表ります。 ● 本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。

令和 5 年 8 月号

ロータリーの友 3



## 『ロータリーの友』の役割

『ロータリーの友』は、国際ロータリー（R I）から認可を受けた雑誌です。



ロータリーの雑誌は、世界で30種類以上あります

## 国際ロータリー（R I）に認可を受けるために（一部）

1. R Iが**指定**した記事を掲載すること
2. 国際ロータリーの**方針**を伝えること
3. 年に**6回**以上発行すること（少なくとも各号24ページ以上）
4. 雑誌の内容の**50%**はロータリーに関係した記事であること
5. 読者が**印刷媒体**か**電子媒体**を選択できること
6. RIの資金援助を受けずに、**経済的に自立**すること







ロータリー



## ② 国際ロータリー (RI)の方針を伝えること

# ② 国際ロータリー (RI) の方針を伝えること

## ロゴのクイックガイド

2020年12月

強固なブランドを築くには、一貫したボイスとビジュアルアイデンティティが欠かせません。このガイドのデザイン要素を用いることで、統一感のあるブランドを提示し、ロータリーとローターアクトに対する人びとの認識と理解を高めることができます。詳細は、ブランドリソースセンター (rotary.org/brandcenter) をご覧ください。

クラブ、地区、ゾーンでロータリーのロゴを使用する場合、ロータリー公式ロゴにクラブ名または地区番号、ゾーン番号を必ず入れる必要があります。複数の地区やゾーンの番号を入れることもできます。クラブ、地区、ゾーンがロータリー公式ロゴを単体で使用することは認められていません。また、公式ロゴの上または下に、クラブ名、地区番号、ゾーン番号以外の言葉を入れることはできません。

クラブ名、地区番号、ゾーン番号入りロゴでは、公式ロゴもしくはその簡易バージョンのどちらを使っても構いません。ロゴが1.25センチ未満になる場合、または印刷される場合は、簡易ロゴを使用することが推奨されています。

クラブ用、地区用、ゾーン用のロゴは、ブランドリソースセンター (rotary.org/brandcenter) にあるテンプレートを使って作成できます。

### クラブ名、地区番号、ゾーン番号入りロゴ

公式ロゴ



簡易公式ロゴ



例



ローターアクト公式ロゴ



ローターアクト簡易公式ロゴ



例



レイアウトの例



周囲のスペース



余白スペースとは、空白とする必要のある、クラブ・地区・ゾーン用ロゴの周りのスペースを指します。「Rotary」または「Rotaract」の「R」（大文字）と同じ高さのスペースである必要があります。

白抜き

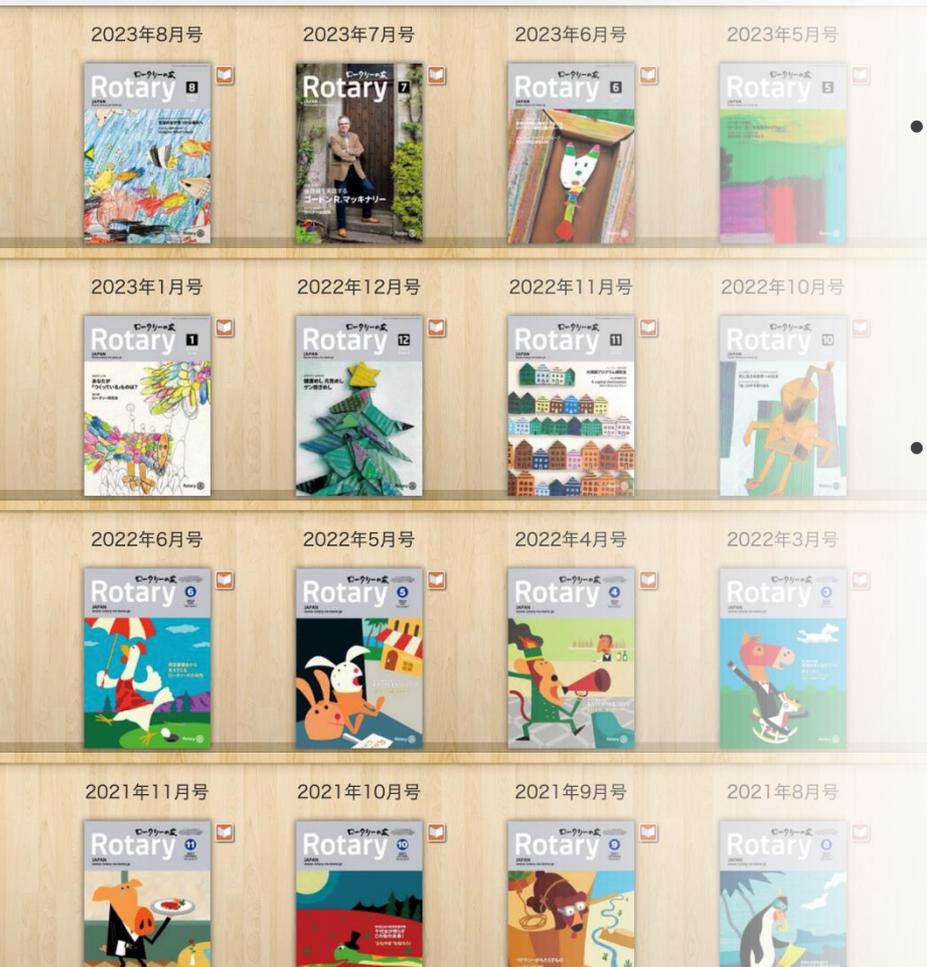


## 国際ロータリー（R I）に認可を受けるために（一部）

1. R Iが**指定**した記事を掲載すること
2. 国際ロータリーの**方針**を伝えること
3. 年に**6回**以上発行すること（少なくとも各号24ページ以上）
4. 雑誌の内容の**50%**はロータリーに関係した記事であること
5. 読者が**印刷媒体**か**電子媒体**を選択できること
6. RIの資金援助を受けずに、**経済的に自立**すること



1972年8月号	(1)
1972年9月号	(1)
1972年10月号	(1)
1972年11月号	(1)
1972年12月号	(1)
1973年1月号	(1)
1973年2月号	(1)
1973年3月号	(1)
1973年4月号	(1)
1973年5月号	(1)
1973年6月号	(1)
1973-74年度	(12)
1974-75年度	(12)
1975-76年度	(12)
1976-77年度	(12)
1977-78年度	(12)
1978-79年度	(12)
1979-80年度	(12)
1980年代	(120)
1990年代	(120)
2000年代	(120)
2010年代	(119)
2020年代	(38)
2020-21年度	(12)
2021-22年度	(12)
2022-23年度	(12)
2023-24年度	(2)
2023年7月号	(1)
2023年8月号	(1)



# 電子版 ロータリーの友

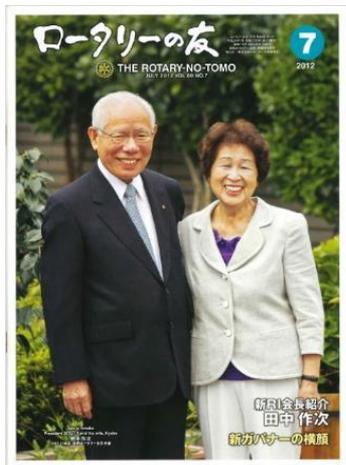
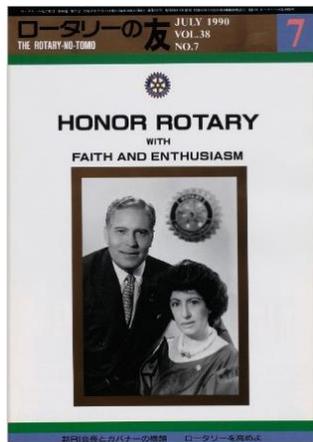
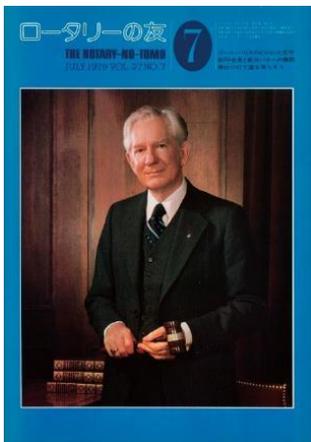
- 2003年7月1日『ロータリーの友』ホームページが開設され2014年1月号から電子版を発行しています。
- 最新号は毎月1日に更新されています。



## 国際ロータリー（RI）に認可を受けるために（一部）

1. RIが**指定**した記事を掲載すること
2. 国際ロータリーの**方針**を伝えること
3. 年に**6回**以上発行すること（少なくとも各号24ページ以上）
4. 雑誌の内容の**50%**はロータリーに関連した記事であること
5. 読者が**印刷媒体**か**電子媒体**を選択できること
6. RIの資金援助を受けずに、**経済的に自立**すること





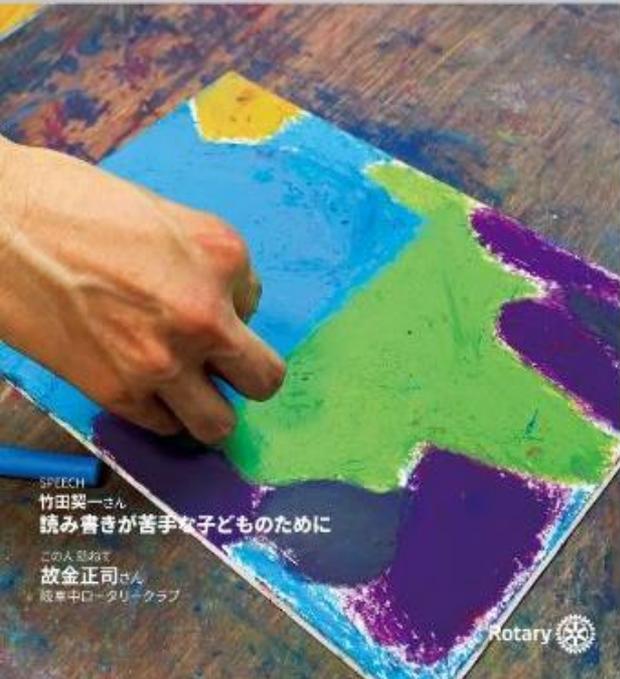
## その他の条件として

- 7月号の表紙は、RI会長の写真を使うこと

# Rotary

9  
2023  
September

JAPAN  
www.rotary-no-tomo.jp



SPEECH  
竹田 翠一さん  
読み書きが苦手な子どものために  
この人を知ろう  
故金正司さん  
阪神中ロータリークラブ

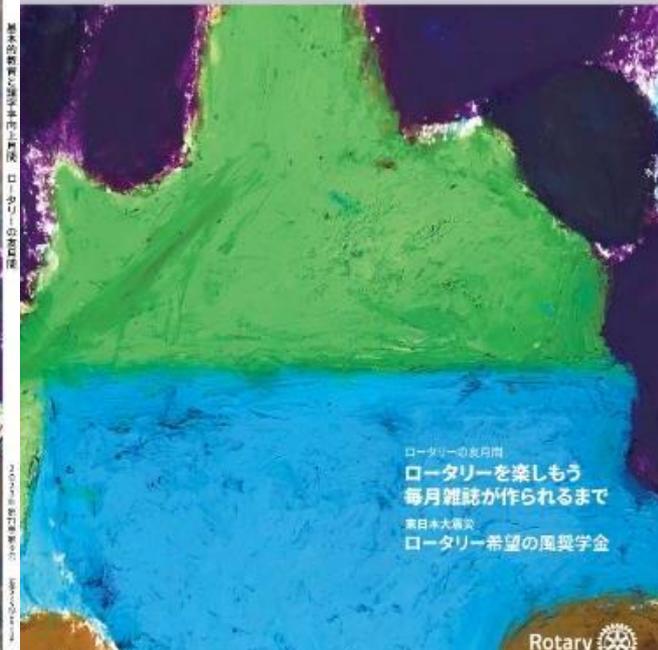
Rotary 

# Rotary

JAPAN  
www.rotary-no-tomo.jp

ロータリーの友

9  
2023  
September



ロータリーの友月間  
ロータリーを楽しもう  
毎月雑誌が作られるまで  
東日本大震災  
ロータリー希望の風災学会

Rotary 

# tary

8  
2023  
August

ロータリーの友



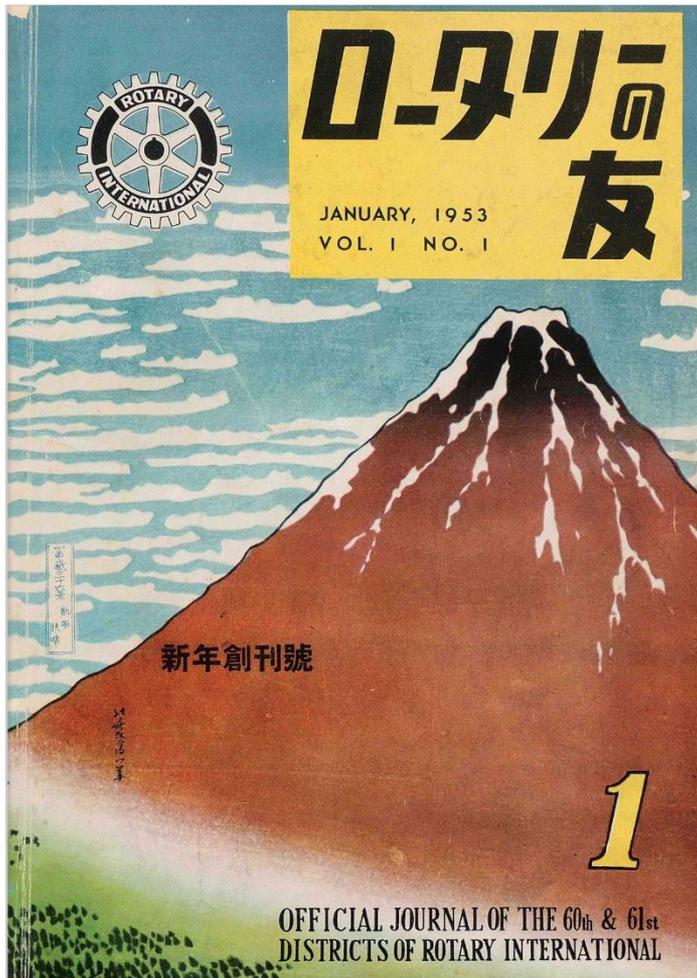
Rotary 

# Rot

JAPAN  
www.rotary-no-tomo.jp



## 23-24年度『友』 DEI推進に取り組む



『ロータリーの友』は、1952年昭和27年7月、日本のロータリーが2地区に分割されるに際し、両地区の親睦交歓・情報交換と、併せて、購読義務のあった機関誌『The Rotarian』の記事の一部の翻訳文の掲載を目的に、月刊誌の発行を現・前ガバナーが協議・合意し、当時の有名な雑誌の主婦の友からヒントを得て『ロータリーの友』と決め、両地区内の会員誌として、翌1953年1月号から両地区の共同発行となったものです。



1972（昭和47）年1月号から、縦書き、横書きを分けて、それぞれに表紙をつけました。左に開けると横書き、右に開くと縦書きという形の雑誌になりました。両面が表紙になった最初の号の表紙は陣羽織で、横書きは前から見たところ、縦書きは後ろから見たところ、というように、両面表紙の特徴を生かした面白いものになっています。





検索キーワードを入力  検索 

- 1972年8月号 (1)
- 1972年9月号 (1)
- 1972年10月号 (1)
- 1972年11月号 (1)
- 1972年12月号 (1)
- 1973年1月号 (1)
- 1973年2月号 (1)
- 1973年3月号 (1)
- 1973年4月号 (1)
- 1973年5月号 (1)
- 1973年6月号 (1)
- 1973-74年度 (12)
- 1974-75年度 (12)
- 1975-76年度 (12)
- 1976-77年度 (12)
- 1977-78年度 (12)
- 1978-79年度 (12)
- 1979-80年度 (12)
- 1980年代 (120)
- 1990年代 (120)
- 2000年代 (120)
- 2010年代 (119)
- 2020年代 (38)
- 2020-21年度 (12)
- 2021-22年度 (12)
- 2022-23年度 (12)
- 2023-24年度 (2)
- 2023年7月号 (1)
- 2023年8月号 (1)



# 電子版 ロータリーの友



# ロータリーの友から読み解く時代背景

発刊前

- ・ロータリークラブの創設期は、ビジネスや専門職の人々が友情を育み、社会的な関係を構築することを主眼としていました。
- ・クラブの活動は、会員同士の交流、情報共有、地域社会へのサービスが中心でした。地域社会の改善に貢献するための奉仕プロジェクトも行われていましたが、規模は比較的小さかった。

成長と国際化の時代  
(1950年代 - 1960年代):

- ・ロータリークラブは国際的なネットワークに成長し、異なる国や地域にクラブが設立されました。
- ・クラブは国際交流を強化し、異なる文化や国の問題に関心を寄せるようになりました。
- ・第二次世界大戦後、戦後復興のための支援活動や人道的なプロジェクトが増加しました。

社会奉仕と環境への取り組み  
(1970年代 - 1990年代):

- ・この時期には、ロータリークラブが地域社会の課題や環境問題に積極的に取り組むようになりました。
- ・教育、健康、人権、環境保護など、多様な分野での奉仕プロジェクトが展開されました。
- ・1985年には、ポリオ撲滅キャンペーンが開始され、クラブは世界中でポリオ根絶のための資金調達と啓発活動を行いました。

21世紀の多様な課題への対応  
(2000年代 - 現在):

- ・ロータリークラブは、テクノロジーの進化や社会の変化に合わせて活動内容を革新的に変化させています。
- ・地域社会だけでなく、国際的な問題への取り組みも強化され、災害支援や紛争地域への支援など、幅広い分野で活動が展開されています。
- ・若い世代へのアピールとメンバーの多様性を重視し、若者向けのプログラムや女性の参加促進など、包括的な取り組みが行われています。
- ・各年代での変化は、社会の要求や価値観の変化に対応して、ロータリークラブがその活動内容を柔軟に調整してきたことを示しています。

# RCの活動を加速させる テクノロジーによる パラダイムシフト

ロータリークラブは、テクノロジーの進化や社会の変化に合わせて活動内容を革新的に変化させています。

- 1. オンラインコミュニケーションの活用:** テクノロジーの進化により、ロータリークラブはオンラインツールやソーシャルメディアを活用して、会員間のコミュニケーションを強化しました。例えば、ビデオ会議を使用して会合やプロジェクトの進捗報告を行うことで、遠隔地にいるメンバーや専門家を簡単に参加させることが可能になりました。
- 2. デジタル広報と情報共有:** ロータリークラブはウェブサイトやソーシャルメディアを活用して、地域社会への奉仕プロジェクトや国際的な取り組みを広く宣伝し、関心を喚起しています。これにより、活動の可視性が向上し、新しいメンバーや支援者を獲得するチャンスが広がりました。
- 3. オンライン奉仕活動:** 特にCOVID-19パンデミックの影響を受けて、ロータリークラブはオンラインプラットフォームを活用して奉仕活動を展開しました。例えば、オンラインでの講演会やワークショップ、学習プログラムなどを提供し、地域社会やメンバーのスキル向上に貢献しました。
- 4. テクノロジー教育の推進:** テクノロジーの進化によって、教育分野でも新たな機会が生まれました。ロータリークラブはSTEM教育（科学、技術、工学、数学）を推進し、若い世代の技術スキルを向上させるプログラムやワークショップを提供しています。
- 5. 環境保護への取り組み:** テクノロジーを活用して、環境保護の取り組みを強化しています。例えば、オンラインでの環境セミナーや、デジタルツールを活用した環境調査プロジェクトなどが行われています。
- 6. 国際協力と災害支援:** テクノロジーの進化により、国際的な協力や災害支援のプロジェクトがより効果的に計画・実施できるようになりました。デジタル通信やオンラインツールを使用して、国際的なパートナーシップを築き、支援を迅速に提供することが可能です。

これらの具体的な例は、ロータリークラブがテクノロジーの進化と社会の変化に対応しながら、新たな方法で奉仕活動を展開していることを示しています。

時代の移り変わりとロータリーの価値観  
変わる世界で変わらぬ使命を果たす！

ロータリークラブの主な  
目的は、友情の育成、  
奉仕活動の推進、専門  
職の倫理とスキルの  
向上、国際的な平和と  
理解の促進です。



# ロータリーの友 Rotary

JAPAN  
www.rotary-no-tomo.jp



RI会長紹介  
倫理観を実践する  
ゴードン R. マッキナリー

2023-24年度  
ガバナーの横顔



世界に情眼を垂らす

Rotary

## 最後に

『ロータリーの友』は「ロータリーの目的」を推進し、ロータリアンの親睦を育むお手伝いをします！



おまけ

# ご投稿をお待ちしています

## ご投稿をお待ちしています！「ロータリーの友」投稿規定

**友愛の広場** ★★  
・エッセーや海外クラブ訪問記、時局雑感など。  
原稿：1,000字以内 写真：あれば添付  
ロータリー・アット・ワーク写真編 ★★  
・ロータリークラブ、地区、インターアクト・ロータリーアクトクラブなどの奉仕活動を写真で紹介。活動後1か月以内にご投稿ください。  
原稿：150字程度（必ず活動日を入れてください）  
写真：記念撮影以外で活動の様子に分かるもの  
ロータリー・アット・ワーク文章編 ★★  
・紹介内容は写真編と同じ。活動後1か月以内にご投稿ください。  
原稿：600字以内 写真：あれば添付（記念撮影以外）  
ロータリー歌壇・歌壇・柳壇  
・1か月に1人が書き続け1年3号（百）まで、作品の権にクラブ名・お名前・電話番号を記入。柳壇のみ友ウェブサイトの投稿フォームからも受け付け可。  
私の一言 ★  
・会員お薦めの本を紹介。一般的で、入手可能な市販書籍（絶版、自由出版、投稿者と直接関係する書物以外）をお願いします。  
原稿：320字以内。原稿と別に書名、著者名、出版社、発行年を併記してください。  
うちの子 ★  
・自慢のペットを写真で紹介。  
原稿：100字以内（ペットの名前を明記してください）  
写真：ペットそのもののアップの写真  
バリエーションロータリー ★★  
・2種類の題名（歌壇、おもしろバズル）を毎号順番に掲載。プレゼント応募の締め切りは、発行月翌月の10日。  
内外よるす業内  
・会員同様の趣味の交換、贈し物の案内など。  
原稿：200字以内。資料があればお送りください。  
声 ★★  
・「友」誌についての感想・意見を150字以内で紹介。発行月翌月の10日が締め切り。  
原稿：150字以内。対象記事を明記してください。

★★ 友ウェブサイトから記入用紙をダウンロード可  
★★ 友ウェブサイトの投稿フォームから投稿可

物販4号 7月号

Rotary ロータリーの友 HOME お知らせ 出版物 ロータリー資料室

## 投稿フォーム

投稿先を選択してください

- 友愛の広場
- ロータリーアットワーク
- うちの子
- 短歌（ロータリー歌壇）※毎月20日締め切り
- 川柳（ロータリー柳壇）※毎月20日締め切り
- 声 ※発行月翌月の10日締め切り
- 私の一言

[リセット](#) [次へ](#)

### 情報もお待ちしています！

#### NEW GENERATION ★

・ロータリーのプログラムに参加している（参加経験のある）若い人をご紹介。推薦対象者（インターアクター、ローターアクター、青年交換学生、副団長学生、来山留学生、ライラアンなど）について編集部へご一報を。編集部から直接、当人へ編稿を依頼します。

#### 特集記事

・ロータリーの友ウェブサイトの特集記事の情報を収集することがあります。チェックしてください。

#### 「クラブ通信」「クラブ会報」

・「お話し」掲載用として、クラブの「週報」「会報」を継続してご送付ください。メール配信のクラブは、メンバーリストに友編集部メール(henry@rotary-no-tomo.jp)を加えてください。紙のみで発行のクラブはご郵送ください。

※投稿原稿は編集部内でリサイズ、編集させていただきます。また、ひらがな・漢字・用語などは、「友」の表記に統一させていただきます。

※写真ならびに原稿は、友ウェブサイト、広報誌など、（一社）ロータリーの友事務所発行の出版物に掲載する場合があります。

※掲載は、（一社）ロータリーの友事務所理事ならびにロータリーの友編集部に一任ください。誠に勝手ながら、掲載・不掲載の判断は厳しうございますが、投稿後6か月をめどにご判断ください。

#### 投稿方法。その他規定は友ウェブサイトで！

ロータリーの友  
henry@rotary-no-tomo.jp



一社団法人ロータリーの友事務所  
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15  
国際芝公園ビル4階  
Tel. 03-3436-9651 Fax. 03-3436-5958  
Eメール henry@rotary-no-tomo.jp

ロータリーの友ウェブサイト投稿フォーム  
www.rotary-no-tomo.jp/form.php

## 付録 ご投稿に際してのお願い



### ○良い写真（例）

- ・活動の内容が分かる
- ・会員が写っている
- ・笑顔で写っている



### ○悪い写真（例）

- ・活動内容が分からない
- ・誰が参加者なのか分かりづらい
- ・カメラ目線（記念撮影）

## ご投稿に際してのお願い 2

### 原稿は

- ポイントを絞って書いてください。
- 全国にいる読者に皆さまや皆さまのクラブのことがわかるように、説明を入れてください。
- 活動日を入れてください。

(ご投稿は1カ月以内に)

## 残念な（掲載していない）投稿

- 活動後、かなりの時間が経過したもの
- 内容が○周年記念例会・記念式典のみの記事  
（記念の奉仕活動は掲載します）
- 長さなどが投稿規定に合わないもの
- 個人・団体を誹謗中傷したもの
- 地区やクラブのもめ事について書かれたもの
- 政治・宗教的に偏りがあるもの

著作権にご注意ください

写真、原稿は、著作権などの法律で保護されています。

他人の著作物は、無断で使用しないでください。

『ロータリーの友』の記事を使用する場合は、必ず、友編集部にご連絡ください